第3回点字考案200年記念事業

記念講演会inサイトワールド2023　開催要項

１　日時

　　2023年11月３日（金・祝）13時30分～15時30分

２　会場

　　すみだ産業会館(サイトワールド2023)

　　　９階第１・第２会議室及びYouTube

　　　〒130-0022　東京都墨田区江東橋三丁目9番10号

　　　　　　　　　墨田区・丸井共同開発ビル

　　　最寄り駅　ＪＲ東日本・東京メトロ「錦糸町駅」

３　テーマ

　　日本における児童・生徒、中途失明者に対する点字指導のあり方

４　主催

　　点字考案200年記念事業推進委員会

　　　構成団体

1）社会福祉法人 日本視覚障害者団体連合

　　　　2）社会福祉法人 日本盲人福祉委員会

　　　　3）社会福祉法人 日本盲人社会福祉施設協議会

　　　　4）特定非営利活動法人 日本点字普及協会

　　　　5）特定非営利活動法人 全国視覚障害児童・生徒用教科書点訳連絡会

　　　　6）日本点字委員会

５　後援（予定）

　毎日新聞社点字毎日

　全国盲学校長会

　特定非営利活動法人 全国視覚障害者情報提供施設協会

　特定非営利活動法人 日本点字技能師協会

６　目的

　ルイ・ブライユが６点点字を考案してから2025年で200年を迎える。この節目の年に向けて、点字の現代的意義を再確認するとともに、今後の可能性を広げるための研究・開発等を推進することを目的とする。

　今回は、アメリカ開催の“Getting In Touch With Literacy”の事前発表会並びに、日本における中途失明者、児童・生徒に対する点字指導のあり方の議論を深める。

７　プログラム（案）

●開会挨拶(13:30～13:40)

●第１部　アメリカ開催の“Getting In Touch With Literacy”の事前発表会

　(13:40～14:25)　発表者３名：一人15分

　　発表者

　　　渡辺哲也氏（新潟大学教授）

　　　南谷和範氏（大学入試センター教授）

　　　奥野真理氏（全国視覚障害児童・生徒用教科書点訳連絡会事務局長）

●第２部　「日本における中途失明者、児童・生徒に対する点字指導のあり方を考える」

　(14:30～15:25)　報告者２名：一人25分

　　報告者

　　　牟田口辰己氏（「点字学習指導の手引き」編集委員会主査）

　　　渡邊寛子氏（福島県立視覚支援学校教諭）

●閉会挨拶(15:25～15:30)

８　定員： 80名（※先着順。定員には付添者も含む）

　　　　　オンライン（YouTube）　無制限

　　　　　URL　https://youtube.com/live/YkhnfB-592Q

９　参加費：無料

10　参加申し込み方法・申し込み締め切り

　必要事項を記入の上、下記お申し込み先へ原則メールでお申し込みください。なお、郵送、ＦＡＸでもお受けいたします。

　・必要事項　件名に「点字考案記念事業会場参加申し込み」と明記の上、「①氏名　②所属機関　③電話番号　④メールアドレス　⑤付添者の有無」をお知らせください。

　・申し込み締め切り　2023年10月20日（金）

　※YouTubeの視聴は、申し込み不要

11　お申し込み、お問い合わせ先

　　点字考案200年記念事業推進委員会事務局

　　〒169-8664　東京都新宿区西早稲田2-18-2　日本視覚障害者センター内

　　電話　03-3200-0011(平日9:00～17:00)

　　メール　tenjikouan200@jfb.jp

　　ＦＡＸ　03-3200-7755

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　以上